

サンケイ化学 農薬登録情報

サンケイダイアジノン粒剤 5

ダイアジノン粒剤

登録番号：農林水産省登録第 12683 号（登録会社：サンケイ化学株式会社）

有効成分：ダイアジノン・・・5.0%

毒性：普通物（毒物・劇物に該当しないものを示す通称）

販売エリア：宮崎県・鹿児島県

RACコード：**1B**

適用拡大登録取得のお知らせ

弊社登録製品「サンケイダイアジノン粒剤 5」が令和元年 9 月 11 日付を以て下記の内容で適用拡大いたしました。

【適用病害虫の範囲または使用方法変更の内容】

- 作物名「えだまめ」に適用病害虫名「マメシクイガ」「カメムシ類」「シロイチモジマダラメイガ」「ダイズサヤタマバエ」及び「フタスジヒメハムシ」を追加する。
- 作物名「畑わさび」を追加する。
- 作物名「らっきょう」を追加する。

【適用病害虫名および使用方法（今回の適用拡大作物のみ記載）】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農薬の総使用回数
えだまめ	コガネムシ類幼虫 タネバエ	4～6kg/10a	収穫30日前まで	5回以内	作付前： 全面土壌混和又は 作条土壌混和 作物生育中： 作条処理して軽く覆土	6回以内 (種子粉衣は1回 以内、粒剤は5回 以内(生育期の処 理は4回以内))
	マメシクイガ カメムシ類 シロイチモジマダラメイガ ダイズサヤタマバエ			4回以内	散布	
	フタスジヒメハムシ	6kg/10a		5回以内	土壌表面散布	
	ネキリムシ類					
畑わさび	ワサビクダアザミウマ ワサビルリイロサルゾウムシ	3kg/10a	収穫75日前まで	2回以内	散布	2回以内
らっきょう	ネダニ類	6kg/10a	収穫21日前まで			

【使用上の注意事項等の変更】

次ページに記載する。

なお、使用の際は製品に貼付されているラベルを参照して下さい。

8. 使用上の注意事項

・(6)に赤字の文章を追加し、以下繰り下げる。

(1) 使用量に合わせ秤量し、使い切ること。

(2) 畑作物の土壌害虫防除に使用する場合は下記の事項に注意すること。

①使用薬量は全面処理の場合の薬量であるので、作条処理の場合は処理面積に応じて薬量を減ずること。

② 植付前又は播種前に土壌全面又は作条に処理し、土壌とよく混和すること。なお、タネバエおよびコガネムシ類幼虫に対して作物の生育期に使用する場合は作条処理し軽く覆土すること。

(3) とうもろこしのアワノメイガの防除に使用する場合には、出来るだけ穂、莖葉にかかるように散布すること。

(4) とうもろこし及び飼料用とうもろこしに莖葉散布する場合には、部分的に薬剤が集まると薬害を生じるおそれがあるので、葉の付け根など1ヶ所に固まることのないように均一に散布すること。降雨や朝露などで葉上に水滴があると薬害を助長するので、朝夕や降雨の前後には使用しないこと。

(5) 芝のシバツトガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシの防除に使用する場合、土壌表面、芝表面にまきむらのないように散布すること。

(6) 畑わさびのワサビクダアザミウマの防除に使用する場合は、越冬成虫出現期～第一世代幼虫最盛期に散布すること。

(7) ビニールハウス等の同一施設内において、収穫期が異なる作物を栽培している場合、本剤を土壌表面散布で使用しないこと。

(8) ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。

① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。

② 関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。

(9) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



サンケイ化学株式会社

本 社 〒891-0122 鹿児島市南栄二丁目9番地

TEL:(099)268-7588

宮 崎 事 務 所 〒880-0056 宮崎市神宮東三丁目6-19 山本ビル

TEL:(0985)25-7051